

第32回JOCカップ大会第2日

1月10日(金)

試合方法

競技規定

- (1) 試合規則はFIE試合規則最新版を準用する。
- (2) 試合方法は、プールとエリミネション・ディレクトの混合方式とする。
- (3) 競技方法

◆決勝

4名の選手によるエリミネション・ディレクトとする。
3・4位決定戦を行う。

◆プールにおける順位決定(上位進出)方法…(全体のプールの中で)

- (1) 勝率の高い方を上位とする。
- (2) 指数(TD-TR)の高い方を上位とする。
- (3) TDの多い方を上位とする。
- (4) 2人以上の選手が、(1).(2).(3).全て同率の場合、順位表の序列は、抽選によって決める。
但し、2回戦進出最終順位に2名もしくはそれ以上の選手がいた場合、
バラージは行わず同順位の選手は全て2回戦へ進出させる。

◆プール戦について

* 試合は、片方の選手がトウシュを5本先取した時、または有効な試合時間が3分経過した時に終了する。
その時点でトウシュを多くとっている選手が勝者となる。

① 記録は5本先取した時、勝者にはV、敗者にはその時点の突数のみを記す。
例) 5対3の場合-V;3

② 上記以外でトウシュに差がある場合は、勝者にはVの後にその時点の突数、
敗者にはその時点の突数のみを記す。

* エベに於いては、4:4からのクー・ドゥーブル及びタイム・アップ後のクー・ドゥーブルはカウントしない。

* 規定時間終了時に同点の場合は、次のとおりである。

① アドバンテージ決定のための抽選後、1分間を限度として1本勝負を行う。この間に勝者が決定しない場合は
アドバンテージを有する選手が勝者となる。記録は勝者にはVの後に同点時のスコアを記し、
敗者には、同点時のスコアのみを記す。

② 1本勝負で勝者が決した場合、記録表に記入するスコアは、勝者にはVの後に同点時のスコアに
1点加算し、敗者には同点時のスコアのみを記す。

◆エリミネション・ディレクト戦について

* 同チーム所属考慮の原則については、このエリミネション・ディレクトは適用されない。

* エリミネション・ディレクト戦の対戦は、15本勝負で、3分間×3セットに分けられた最高9分間とする。
但し、参加者数により、ED64までは10本勝負とする

セット間には1分間の休憩がある。この休憩の間に、試合前に指定されたコーチは、
自分の選手に話しかけることができる。

* 1分前の警告は無い。各セットの開始時は常に両選手を中央に位置させる。

* その他、試合時間と記録については、上記プール戦の規定に準ずる。

◆用具検査

※本競技会の武器・装具の検査は全てピスト上に於いて主審が実施する。

試合方法(カデ男子フルーレの部) 出場数 107名 スーパーシード16名
1回戦 91名

6 プール ×	0	0	}	上位	64	名上がり
7 プール ×	13	91				
プールの数	13	91				

※2回戦よりエリミネション・ディレクト決勝まで15本勝負(3分間×3セット)
※決勝戦4名(選手紹介)

試合方法(カデ女子エベの部) 88 スーパーシード16名
1回戦 72名

6 プール ×	5	30	}	上位	51	名上がり
7 プール ×	6	42				
プールの数	11	72				

※エリミネション・ディレクト64から15本勝負(3分間×3セット)
※決勝戦4名(選手紹介)

試合方法(カデ女子サーブルの部) 72
1回戦 56名 スーパーシード16名

6 プール ×	0	}	上位	45	名上がり	
7 プール ×	8					56
プールの数	8					56

※2回戦よりエリミネション・ディレクト15本勝負(8本先取1分間休憩×2セット)
※決勝戦4名(選手紹介)